

夏期研究研修会 2012年(第26回)～2016年(第30回) 講演一覧

第26回 2012/8/30,31	西南学院大学	120名		
大学間連携から生まれた“福岡環境学際フォーラム”とその取り組み	小出 秀雄	西南学院大学経済学部教授		
九州地区私立大学環境集会における環境への取り組みについて	萩尾 政巳	福岡工業大学財務部次長		
校正印刷労働者における胆管癌発症から大学の安全衛生を考える	熊谷 信二	産業医科大学産業保健学部准教授		
グループ討議総括				
A: 環境保全意識の活性化: A-1.環境活動に対する学生参画 ならびに A-2.学内外における啓発活動				
B: 環境管理、廃棄物管理: B-1.環境マネジメントシステム、B-2.廃棄物管理の取り組み				
C: 安全の取り組み: C-1.化学物質管理の取り組み、C-2.労働安全衛生への対応				
D: 省エネ、地球温暖化: D-1.東京都CO2 排出量削減義務への対応、D-2.省エネの取り組み(設備関連)				
第27回 2013/8/8,9	大阪産業大学	164名		
大阪産業大学の環境活動～学生力と地域環境力の向上をめざして～	花田真理子	大阪産業大学人間環境学部教授		
菜の花プロジェクト				
エコ推進プロジェクト				
大東環境みどり会				
大学の専門知と地域環境保全の取り組み	川口 将武	大阪産業大学デザイン工学部講師		
大阪のヒートアイランド この暑いのはなんとかならへんの?	宮崎ひろ志	関西大学環境都市工学部専任講師		
グループ討議(4回シリーズの2回目)				
A: エコ・キャンパスを目指して 一初心者の方を中心にー B: 化学物質の包括的な管理 一入り口から出口までー				
C: 省エネ・省資源 一低炭素社会の形成・省コストなどー D: 実践的環境教育プログラム実施に向けて				
第28回 2014/9/4,5	東北学院大学	125名		
開発途上国における環境の保全に私立大学はどのように貢献できるか	遠藤 銀朗	東北学院大学工学部環境建設工学科教授		
災害ボランティアステーションの取り組みと今後の検討	郭 基煥	東北学院大学災害ボランティアステーション所長		
	相澤 孝明	東北学院大学学長室事務課		
	五嶋 優希	東北学院大学災害ボランティアステーション 学生スタッフ副代表		
グループ討議(4回シリーズの3回目)				
A: エコ・キャンパスを目指して 一初心者の方を中心にー				
B: 化学物質の包括的な管理 一入り口から出口までー				
C: 省エネ・省資源 一低炭素社会の形成・省コストなどー				
D: 実践的環境教育プログラム実施に向けて				
第29回 2015/8/6,7	東京農業大学	167名		
醸造と発酵と微生物と燃料生産	大西 章博	東京農業大学応用生物科学部醸造科学科准教授		
都市・農村交流における大学研究室の役割	大久保研治	東京農業大学国際食料情報学部 国際バイオビジネス学科准教授		
きのこを科学する…疾患の予防・治療から環境修復まで	江口 文陽	東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科教授		
グループ討議(4回シリーズの1回目)				
A: ファシリティ機能の向上	B: エコ活動と人材の育成			
C: 物質の適正管理	D: マネジメントシステムの構築			
第30回 2016/8/4,5	同志社大学	177名		
災害とレジリエンス～阪神・淡路大震災と東日本大震災の生活復興調査から見てきたこと～	立木 茂雄	同志社大学社会学部教授		
福岡大学における化学物質管理～水銀含有機器類の実態調査を中心として～	井上 英樹	福岡大学環境保全センター事務室長補佐		
京都大学におけるサステナブルキャンパス構築に向けた取り組みについて	舟尾 基	京都大学施設部環境安全保健課サステナブルキャンパス推進室		
環境/エネルギー問題と今後の持続可能な都市社会について	千田 二郎	同志社大学理工学部教授		
グループ討議(4回シリーズの3回目)				
A: ファシリティ機能の向上	B: エコ活動と人材の育成			
C: 物質の適正管理	D: マネジメントシステムの構築			